

令和7年度 小美玉市立納場小学校グランドデザイン

【本県教育の目標】

ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し 協力しあう
心を育てる

【県総合計画基本理念】

活力があり、県民が日本一
幸せな県

【学校教育目標】

自ら学び 自ら考え 心身ともにたくましい 児童の育成

【本市の教育目標】

確かな学力とたくましい
体を持ち 郷土を愛する
こころ豊かな人づくり

【美野里地区教育目標】

み：自らきたえ
の：のびやかな心で
り：理想の学びを求める 美野里の子

【本市教育の基本理念】

夢と希望を抱き 自らの
明日を切り拓く人づくり

【目指す児童像】

- 主体的に学ぶ子
- 思いやりのある子
- 進んで運動する子

【納場っ子の合言葉】

か：かがやく瞳
が：がんばりぬく姿
や：やさしい心
く：くふうするかしい頭

【目指す学校像】

- 夢と活力にあふれた学校
- 教師が働きがいを感じる学校
- 地域と共にある学校

【目指す教師像】

- 教育への情熱をもった教師
- 子どもの気持ちを理解できる教師
- 児童・保護者・地域から信頼される教師

【学校経営の重点】

キーワード： かがやく「笑顔」

- 児童一人ひとりの学びを最大限に保障しながら、授業改善に努める。
- 安全・安心な学校づくりに努める。
- コミュニティ・スクールの推進に努め、保護者や地域の方々との連携をより深める。
- 働き方改革及び服務規律の徹底を図る。

【組織目標】

- 授業改善及び指導力向上
- 心の教育の充実
- 保護者や地域の方々との連携・協働
- 学び続ける教師の育成

努 力 事 項

【確かな学力の育成】

- 「授業改善」の推進
 - ・ 主体的・対話的で深い学びの実現
 - ・ 粘り強く課題の解決に取り組む学習の充実
 - ・ 振り返り活動の充実
 - ・ 個別最適な学び及び協働的な学びの充実
 - ・ 情報モラル教育の充実
 - ・ 情報活用能力の育成
 - ※授業が楽しい・分かる 90%以上
 - ※意見や考えを発表する 80%以上
 - ※端末が利活用できる 95%以上
- 「家庭学習」の充実
 - ・ 「市家庭学習のすすめ」「家庭学習の手引き」「家庭学習カード」の積極的活用
 - ※家庭学習を毎日行う 90%以上
- 「読書活動」の充実
 - ・ 学校での読書時間の確保
 - ・ 家庭での読書の励行
 - ※年間読書冊数達成（50冊以上） 65%以上

【豊かな心の育成】

- 「学級経営」の充実
 - ・ 互いの良さを認め合い、「笑顔」あふれる学級づくりの推進
 - ※学級が楽しい 95%以上
- 「考え、議論する道徳」の充実
 - ・ 本音で語り合う授業の実践
- 「いじめ・不登校の未然防止」の徹底
 - ・ 早期発見及び解消に向けた組織的な対応
 - ・ 教育相談の実施・充実（専門機関との連携・協働）
 - ・ SOSの出し方に関する教育の実施
- 「人権教育」の充実
 - ・ 人権集会や人権教室の開催
- 「自立を促す特別活動」の充実
 - ・ いばらきキャリア・パスポートの活用と充実
 - ・ 異年齢集団による交流の充実（クラブ、委員会、縦割り班活動等）
 - ・ 体験活動の充実
 - ※あいさつができる 90%以上
 - ※きまりやルールを守る 90%以上

【健やかな身体の育成】

- 「感染症対策」の徹底
 - ・ 通知、ガイドライン等の遵守
- 「運動（遊び）・スポーツ活動」の充実と「体力」の向上
 - ・ 朝のランニングや縄跳び等の励行
 - ※運動が好き 90%以上
 - ・ 体力テストの結果を踏まえた実践
 - ※A+B≥50% C+D≤20%
- 「健康を自己管理できる子」の育成
 - ・ 歯磨きの励行
 - ※治療告知治療完了 80%以上
- 「自分の身は自分で守る」の育成
 - ・ 避難訓練や引渡し訓練の実施
 - ・ 交通安全教室や講習会等の実施
 - ・ 性教育や薬物乱用防止教育等の実施
 - ・ 生命（いのち）の安全教育の推進
 - ※交通事故 年間0件
- 「規則正しい生活習慣づくり」の徹底
 - ・ 早寝・早起き・朝ご飯の励行
 - ※早寝・早起き・朝ご飯ができる 95%以上

【地域とともにある学校の推進】

- 「地域・家庭・学校」の連携・協働
 - ・ コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の推進（スクールボランティアや人財バンク等の整備・活用）
- 積極的な「情報発信」
 - ・ 学校ホームページ（学校ニュース、学校だより等）の適宜更新
 - ・ マチコミの積極的利活用
- 「保幼小連携・接続実践」及び「美野里地区小中一貫教育」の推進、「特別支援学校」との交流

【教職員の資質能力の向上】

- 「キャリアステージに応じた教員研修」の充実
 - ・ OJT研修の充実及びOff-JT研修の積極的参加
 - ・ セルフマネジメント能力の向上
- 「服務規律」の確保
 - ・ コンプライアンス推進委員会の実施（毎月1回）
 - ※教職員の不祥事 年間0件
- 「働き方改革」の推進
 - ・ 業務の効率化（スクラップ＆ビルドの徹底）
 - ・ 学校改善プロジェクト委員会の充実
 - ※教職員の超過勤務時間 毎月40時間、年間360時間以内